

【 項目ごとの分析・今後の取り組み内容について 】

評価項目	評価に対する分析	今後の取り組み課題
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・園の目標を各クラス目標にも反映させながら取り組んでいる。アプリで便りを配信するようになった事で、送迎時の話や文面だけでは伝わり難い姿が、写真を通してより明確に伝わるようになった。 ・上記の反面、どの活動がその目標に関連するのか想像し難い部分もあるのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○良い点は今後も継続しつつ、活動のねらいと関連する内容の写真も意識的に盛り込むようにする。 ○特に幼児クラスは日々の便りでも、時折意識して園の教育・保育目標に関連する内容を盛り込む。
説明責任	<ul style="list-style-type: none"> ・配信は十分に行えているが、配信時期が重なる事も多々あり、情報を読みきれていない事もあるのではないかな ・配信等を通して情報を伝えられているが、直接質問を受ける場面などでその場での回答が出来ていない事もあった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園・クラス全体の情報だけではなく、個々の育ちなどにも触れエピソードを交えながら情報提供出来るようにしていく。 ○園から配信する情報は、変更点なども含め職員全員が十分に周知しておく。(質問等にも回答出来るように)
人権尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・不適切保育防止の為にチェックリストを基に振り返りを行う事で、改めて関わりについて考える事が出来た。振り返りの中で、時折発達に合わせた関わりが充分出来ていない時もあり、また子どもへの伝え方が厳しくなっていた時もある。 ・保護者が直接見る事が出来ない日中の場面での取り組み(内容)が、伝わりづらいのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後もチェックリストを基にした振り返りを定期的に継続していく。 ○職員同士で声を掛けて知らせ合い、教育・保育内容や子どもへの関わりを考えていけるようにする。 ○保育教諭が行った援助や声掛けにどのような意図があったのか、都度背景と共に説明出来るようにしていく。 ○人権尊重について園全体で行っている取り組み内容を発信する機会を設ける。
情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信方法(パスワードなどによる保護・内容の選定等)について配慮しながら取り組む事が出来た。 ・保護者と話す際には、内容に応じて場所に配慮する等を意識してきた。 ・個人情報の管理方法について定期的に全体で確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事(ふれあいフェスタ・瀬戸小との交流)への参加や会議への参加など、地域参加出来る事が増えた。 ・チャレンジウィーク、保育ボランティア・一時保育の受け入れなど、積極的に取り組めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく共に、実施の際には玄関掲示やお知らせ配信など、漏れなく情報発信を行っていく。 ○可能な範囲で写真付きで情報発信し、取り組み内容を想像してもらいやすいようにする。
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや個別で上がった意見に対し、即時対応出来るよう心掛けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく。即回答が難しい場合には、現状と共に進捗もこまめに知らせるようにする。
保健	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示のみでなくアプリ配信も併せて行う事で、情報発信出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○今後も継続していく共に、必要に応じて口頭での情報提供も行っていく。
安全	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の練習実施と共にお便りで内容を発信出来ている。 ・都度振り返りを行う事で、意識統一に繋げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き取り組みながら、見つかった課題に都度対応し、より良い取り組みについて考えていく。
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・工事や設備導入など、計画や日程等について情報発信出来ていた。エアコンや照明・太陽光パネルの設置など、保護者の目に留まりやすい事から実感して頂けたのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会費の内訳や設備等に関する情報は、引き続き明文化して発信していく。 ○園舎内・外の定期チェック・補修を継続していく。
環境美化	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な清掃には園全体で取り組んできたものの、日々の細かい美化(玄関・靴箱の砂やロッカー上の玩具など)への意識が行き届いていなかった。 ・幼児クラスの壁面飾り(季節ごとの作品)を目にしてもらう機会がなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ○気を付けるべきポイントを改めて明確にすると共に周知し、各自が気づいて取り組めるようにする。 ○幼児クラスの作品を1Fホールへ掲示する機会を設ける。 ○定期的な清掃活動は継続していく。
保育室	<ul style="list-style-type: none"> ・発達や姿に合わせた保育室環境の見直しや変更が不十分であった。 ・提供する玩具が固定化されやすく、マンネリ化しがちである。 ・2F保育室は保護者の入室機会が少ない為、十分に伝えられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各クラスの取り組みはもちろんの事、園全体でも見直しの時期を設け、意識的に取り組める体制を整える。 ○”子ども自身が選び、取り出して遊べる”観点での環境づくりに努める。 ○各クラスでの使用玩具も含め、”環境”にクローズアップした内容の便りを配信する。
給食・おやつ	<ul style="list-style-type: none"> ・展示食やお便りを通して、食内容の発信が出来ていた。 ・季節や行事に合わせた食材使用・メニュー検討を行っていた。 ・アレルギー食では、極力通常メニューとの見た目の差が出ないように心掛けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○良い点は今後も継続していく。 ○幼児クラスは11月のクラス懇談にて、給食風景等を動画で発信し、併せて食育のねらいや現状、今後の取り組みを伝える。

* 分析に関しては、良い面・改善が必要な面と、双方からの評価を基にまとめています。

* 改善が必要な部分は前述の目標を基に各自意識して取り組み、良い面は今後も続けていきます。今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

《施設関係者評価》

2023(R5)年度

評価 5...十分達成されている 4...ほぼ達成されている 3...どちらでもない
2...取り組まれているが成果が十分でない 1...取り組みが不十分である

※○印を記入してください。 **※年齢別の設問は、該当するところのみ記入**してください。

※「園評価」は、園の自己評価を集計した結果です。(項目別に、総計÷人数(15人)で算出)

※二重線の項目は”低評価の低かった項目”を表しています。

評価項目	評価	評価内訳					
		5	4	3	2	1	
目標	園の目標が日常の教育・保育に反映されているか。「たくましい身体づくり」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「自分で考えて行動できる子ども」	4.6	10人	5人			
説明責任	園に関する様々な情報提供(園便り・口頭説明等)が行われているか。	<u>4.5</u>	8人	7人			
人権尊重	常に子どもの立場に立って、子どもの成長に最善となるような取り組み(関わり・配慮)がなされているか。	4.6	10人	4人	<u>1人</u>		
情報保護	個人情報の保護は、適切であったか。	4.9	14人	1人			
地域貢献	地域の行事・会議等への参加、地域家庭の子育て支援、地域や関係機関との関りを十分持てているか。また、学生のボランティア等を積極的に受け入れているか。	4.6	10人	5人			
苦情対応	意見や苦情に対して、適切な対応が来ているか。	4.8	12人	3人			
保健	乳幼児の病気等の情報提供、日常の健康観察や疾病予防のための取組みがなされているか。	4.6	10人	5人			
安全	救急・防犯・避難訓練等を通して、職員・園児の安全対応能力の向上を図るための取組がなされているか。	4.8	13人	2人			
運営	施設・設備の環境や管理等、運営は適切になされていたか。	4.8	12人	3人			
環境美化	園内外の清掃、物の整理整頓等、清潔で整然とした環境になっているか。また、季節感等感じられる工夫がなされているか。	<u>3.9</u>	11人	3人	<u>1人</u>		
保育室	室内の環境が子どもの発達に合わせて工夫され、玩具等適切に配置されていたか。	<u>4.5</u>	8人	7人			
給食	栄養が満たされるだけでなく、食べやすさ・彩り・季節感等様々な配慮がなされていたか。また発達・アレルギー等個々の体質に合わせた食事を提供できていたか。	4.9	14人	1人			
食育	5歳児	・配膳や準備を楽しみながら自ら行う。・食べ終わりの時間を意識して食べる。・クッキングの準備を子ども同士協力し合い行い、包丁等の道具の取扱いにも慣れる。	5	3人			
5歳児	・年間を通して身に付けた生活習慣を様々な場面で発揮できるよう取り組む。・遊びの中で豊かな表現言葉を獲得し、様々な経験を通して仲間とのつながりを深め、自己肯定感を高める。	5	3人				
4歳児	・生活に必要な基本的な生活習慣や言葉を身に付け、自分でできることに喜びを感じる。・友達とのつながりを広げ、集団で活動することを楽しむ。	4.7	3人	1人			
3歳児	・基本的な生活習慣を身に付け、見通しを持ち活動できるようにする。・自分の思いを言葉で伝えたり相手の思いを知る中で、友達との関りを深め遊ぶことを楽しむ。	4.6	2人	1人			
2歳児	・保育教諭の仲立ちにより、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。・生活に必要な身の回りのことを自分で行う力をつけられるよう、年間を通して一緒に取り組む。	4.6	2人	1人			
1歳児	・保育教諭に援助されながら、食事や衣服の着脱など基本的な生活習慣を身に付ける。・保育教諭の仲立ちにより、友達への関心を広げ、好きな遊びを楽しむ。	5	3人				
0歳児	・生活リズムを整え、気持ちよく快適に過ごせるようにする。・生活や遊びの中で様々な経験をし、自分の思いを伝えることを楽しむ。	4.6	2人	1人			
0歳児	・生活リズムを大切に安心感の中で心身共に豊かに過ごせるようにする。・生活や遊びを通して歩く、つまむ等の様々な動きができ、発語等意欲的に周囲へ働きかけようとする意欲が高まる。						